

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名                                 |   | 児童発達支援センター心愛つう 保育所等訪問支援   |    | 公表日  |   |  | 2026年 1月 30日 |  |  |
|--------------------------------------|---|---|----|--|---|--|--------------|--|--|
|                                      |   | チェック項目  | はい | いいえ  | 工夫していると思う点・改善が必要だと<br>思われる点など   | 課題や改善すべき点  |              |  |  |
| 環境<br>制・<br>整<br>運<br>備<br>営         | 1   | 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。  | 5  | 0  | ・担当職員が指導したものの写真、コピー、動画等を園に持参し具体的指導の共通理解を図っている。・療育で行っている教材や教具の紹介をしている。保育での参考になればと思う。・現在、特別に使用しているものはな            | 今後の工夫をして、訪問先施設へ資料などの提供をしていきたい。                                 |              |  |  |
|                                      | 2   | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 5  | 0  | ・勤務時間内に訪問できているので良いと思う。・利用者の増加はあるが、1園での人数の多さには複数対応する等、配慮されている。   |  |              |  |  |
| 業務<br>改<br>善                         | 3   | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                      | 4  | 1  | ・訪問報告が目標設定のための資料となっているのか、不明な点もある。話し合うこともない。・大体はできているが、若い職員では日々の指導や業務でPDCAサイクルまで及ばない様子も見られる。                     |  |              |  |  |
|                                      | 4   | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                | 4  | 1  | ・個人面談や参観会等で指導内容を知らせたり共通理解をしたりしている。・面談で要望は聞いていると思いますが。   | ミーティング等で業務改善をしていきたい。   |              |  |  |
|                                      | 5   | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 4  | 1  | ・職員の考えや指導内容を訪問前に確認し共通理解を図っている。・改まった場では内容に思いますが。・自由に意見が言える環境なので年齢に関係なく意見が言えるのでいろんな声を聞いている。                       | ミーティング等で業務改善をしていきたい。   |              |  |  |
|                                      | 6   | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | 4  | 1  | ・評価結果を見ることがありません。   | 第三者評価は実施していない。法人独自で、外部評価はしている。                                 |              |  |  |
|                                      | 7   | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                   | 5  | 0  | ・日々の時間のやりくりは困難がみられるが月1の土曜日イベントの午後に銭院の研修時間を取るなど新しい職員にも届いている。   |  |              |  |  |
| 適<br>切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供 | 8   | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。                | 5  | 0  | ・施設内や園の様子、家庭の様子など多面的に利用者を把握して計画を作成している。・個々の記録の閲覧が必要にできるので、担当者からの直接の声と共に合わせ確認できている。                              |  |              |  |  |
|                                      | 9   | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。  | 5  | 0  | ・それぞれの立場から意見を出し合い計画作成され検討されている。・新年度当所と見直しの時期は各職員が大変そうだがきちんと検討されている。   |  |              |  |  |
|                                      | 10  | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。                            | 4  | 1  | ・園と事業所の課題を洗い出しながら同じ方向で利用者のよりよい支援に繋げている。・施設の担当者とそこまで連携できているとは思えません。・基本的には月1回を心がけているが、園行事や当該園児の利用日により2カ月          | 訪問先施設の事情もあり、全てが連携できているとは思えない。努力はしていきたい。                        |              |  |  |
|                                      | 11  | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。   | 4  | 1  | ・個人情報に気を付けながら訪問前には確認している。・会議の場で話し合われていけばよいのですが。・時には直前に決まることもあるが、代表者に伝えたり、月の予定表示で、みんなで共有ができていて、訪問後すぐに報告し、役立っている。 | 訪問支援員さんの方で積極的に報告の場を設けてくれており助かっている。今後お願いをしていきたい。                |              |  |  |
|                                      | 12  | 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4  | 1  | ・該当する園児が中心であるが、事業所と園を交互に観察し、情報共有することでより確認できている。通所回数が増すほどに良い関係ができていく。  |  |              |  |  |
|                                      | 13  | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。              | 4  | 1  |   |  |              |  |  |
|                                      | 14  | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。   | 3  | 2  | ・各グループ、主と従とで2名の職員がいるので、伝達等の場合、主の方に情報共有が偏ることがあったので気を付けたい。  | 利用者の支援については、支援をしている方全てにおいて情報共有できると良いが、難しいと思う。しかし、今後も努力はしていきたい。 |              |  |  |
|                                      | 15  | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                     | 5  | 0  | ・訪問前後で担当者や声と掛け合っている中で、なかなか目にとまらない姿もあるが、時間の流れの中で急に出ることもあり、事前に共有した内容が役立つことも見られた。                                  |  |              |  |  |
|                                      | 16  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                              | 5  | 0  | ・記録に残したり口頭で伝えたりしてタイムリーに共有している。・報告の中で具体的に話し、共通理解を図っている。・日々の記録等、参考にさせてもらい、訪問に生かしている。                              |  |              |  |  |
|                                      | 17  | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。   | 5  | 0  | ・園長、主任、担任等から園の方針を確認したうえで利用者の成長、課題などに向け園を尊重しながら訪問している。・過度の支援にならないようしている。園の支援を尊重して進めている。・訪問先の様子が各園様々              |  |              |  |  |
| 18                                   | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。                            | 5   | 0  | ・その都度、記録に残し前回は前々回の様子と比べながら成長を確認し検証、改善をしている。・自分なりのノートを作成し、検証できるようにしている。・十分委はできていないが、できるだけ記録を届けられるよう |   |  |              |  |  |
| 19                                   | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 4   | 1  | ・報告の中で園の意向があれば伝達している。  |   |  |              |  |  |

|              |    |  |   |   |   |                   |
|--------------|----|--|---|---|---|-------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | 5 | 0 | ・公立はコーディネーターと担任が参加してくれるので園内でも十分理解してもらえている。会議のない園では担任と園長または担当者に伝えてくようにしている。                            |                   |
|              | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | 5 | 0 |   |                   |
|              | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                     | 5 | 0 | ・連絡を取り合い正しい情報交換をし、共通理解を図っている。・蜜にとっている。・新規の利用園では流れが十分理解されていないこともあるので、丁寧に声をかけ相互理解に努力した。・連絡を取り合い、正しい情報交  |                   |
|              | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。  | 5 | 0 |   |                   |
|              | 24 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。  | 5 | 0 |   |                   |
|              | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 5 | 0 | ・面談、日々の送迎時等に意見を言うこともなく、一見共通理解されているように思っているが、訪問園では特に年少、年中では十分理解されていないことを聞く場合がある。・担当者が送迎時や連絡表、メモなどを利用し  |                   |
|              | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 5 | 0 |   |                   |
| 保護者等への説明等    | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 5 | 0 |   |                   |
|              | 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。   | 5 | 0 | ・年度当初に各園へあいさつ回りをしている。・利用当所「必要なか」という声も直接耳に空いたこともあったが、日々の流れと共に利用できて相互に子どもの指導ができて良かったという声に変わった園もあった。     |                   |
|              | 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。           | 5 | 0 |   |                   |
|              | 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。                                     | 5 | 0 |   |                   |
|              | 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。  | 4 | 1 | ・定期的に及び必要に応じて面談、参観を行い適切に対応している。・家族とは接触が稀な立場なので、直接会えた時には積極的に声をかけ、園での様子や本児の特性により気づいて目を向けてもらえるよう心がけた。    | 定期的な面談機会を設けていきたい。 |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 4 | 1 | ・施設長の指導のもと、訪問先に助言を行っている。・支援をしているものの、コロナ前と比べると父母の会への参加が急減している。保育園利用者が大半で、父母の余裕がなくなっている。                |                   |
|              | 33 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 5 | 0 |   |                   |
|              | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                        | 5 | 0 | ・電話以外の方法を使い、上手にやり取りをして、効果が出ていると思う。  |                   |
|              | 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 5 | 0 |   |                   |
|              | 36 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 5 | 0 | ・訪問時の様子や園からの指摘があった時は、わかりやすく直接顔を見て伝えている。   |                   |
| 訪問先施設への説明等   | 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。   | 5 | 0 | ・施設長の指導のもと、訪問先に助言を行っている。・各園の状況は違いますが要望に応じている。・訪問先から相談は専門的な内容だったりするので担当者から直接お願いをしたり、次回訪問まで伝えられるよう準備してお |                   |
|              | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。  | 5 | 0 | ・施設内の様子、園の様子、保護者の様子など情報交換をし、成長したこと課題や方向性など共通理解を図っている。・時間を設けている園は少ない。・時間と場をきちんと設定してくれる園と、指導の空き時間や余裕が見  |                   |
|              | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。  | 5 | 0 | ・保護者面談時に同席したり担当職員に訪問先の様子を知らせたりして共有している。・担当者より面談の場で伝達してもらっている。   |                   |
|              | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 5 | 0 |   |                   |
|              | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。   | 4 | 1 | ・相談事は、施設内の共通理解のもと、タイムリーに助言を行い、信頼関係を築いている。   |                   |

|         |    |   |   |   |  |  |
|---------|----|---|---|---|--|--|
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 5 | 0 |  |  |
|         | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                    | 5 | 0 |  |  |
|         | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。   | 5 | 0 | ・タイムリーに情報共有をして、自分ごととして気を付けている。               |  |
|         | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | 5 | 0 | ・虐待はない。                                      |  |
|         | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。    | 4 | 1 | ・身体拘束はない。・おおよそ理解しているが、職員によって温度差、関り程度の違いを感じる。 |  |